



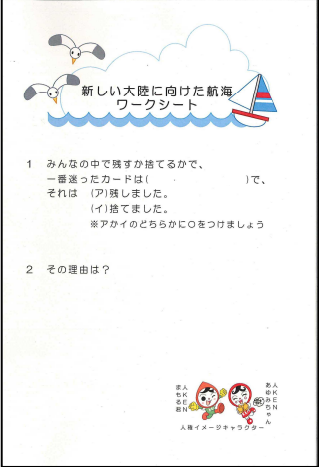
人権イメージキャラクター
人KENまもる君

人権教室用教材一覧表☆小学5, 6年生☆

札幌人権擁護委員協議会 (2020.12.22更新)

★所要時間は、各校が予定している授業時間に合わせます。

No.	教材・対象学年	内容・実施の流れ	ねらい
1	DVD 「ことばの暴力」 対象 小学5年生 	内容 美羽が学校から帰ると、腰を痛めた祖父が来ていて、美羽の部屋を使うことになった。 自分の部屋を取られた美羽は面白くない。もたもた行動する祖父を見て「邪魔」と声を荒げ、学校でもイライラの美羽は、友だちにつらく当たる。 そんな美羽は仕返しを受け、言われた言葉が刃物のように美羽の心を傷つける。 実施の流れ (導入) 人権の話 (展開) ①DVDの視聴, ②話合い(相手を傷つける言葉, 思いやりのある言葉の共有) ※上記実施の流れは一例であり、参加児童数, 所要時間等によって変わります。	相手の気持ちを考えずに使用する言葉は、相手を傷つけ、いじめに発展することがあることを認識させ、相手を思いやる豊かな心を育てる。
2	DVD 「友だちの声が聴こえる? ~本当の思いやり~」 対象 小学6年生 	内容 手足の不自由な男の子・冬馬が転校してくる。面倒見の良い葉月は冬馬の役に立とうとするが、そのたびに冬馬は複雑な表情になる。 冬馬は家に迷い込んだカブトムシを安全な森に返そうと、仲良くなった大輝達と森へ向かう。森の中でつまづいた冬馬を助けようとしないう大輝達のことを葉月は責める。葉月は「友だちだから冬馬の気持ちが分かるんだよ」と言われるが、この言葉の意味が分からない。 実施の流れ (導入) 人権の話 (展開) ①DVDの視聴, ②本当の思いやりとは何かについての発表及び話合い ※上記は一例であり、参加児童数, 所要時間等によって変わります。	相手の心の声に耳を傾けることの大切さ, 好ましい人間関係(理解し合える関係, 認め合う関係, 協力し合う関係, 尊重し合う関係)を考える。

No.	教材・対象学年	内容・実施の流れ	ねらい
3	グループワーク 「新しい大陸に向けた航海」 対象 小学5年生 	内容 新しい大陸で、新しい国を創るために、持っていく物の優先順位を決めなければなりません。 自分らしく成長し、みんなが幸せを感じる国創りに必要な物は何かをグループで話し合います。 実施の流れ (導入) 人権の話 (展開) ①目的・ルール説明, ②グループごとに優先的に新大陸へ持って行く物の検討, ③発表, 感想等 ※上記実施の流れは一例であり, 参加児童数, 所要時間等によって変わります。	日常生活において, 自分のことだけでなく, 他人のことでも考えて行動することのきっかけとしてもらうとともに, 一人一人の意見の違いを認め合い, 尊重する意識を育てる。
4	グループワーク 「ダイヤモンドランキング」 対象 小学6年生 	内容 与えられた項目をランキング付けします。 最初に個人で考え, その後, グループに分かれての意見を交換し, グループでランキングを完成させます。 グループ発表においては, 簡単に決まった項目, 決まらなかった項目などを理由を含めて発表します。 実施の流れ (導入) 人権について考える。 (展開) ①概要, 進め方の説明, ②個人での作業, グループでの作業, ③グループ発表, ④気付いたこと, 学んだことの振り返り ※上記実施の流れは一例であり, 参加児童数, 所要時間等によって変わります。	グループ討議, 発表へと進めていく過程で, 自分の考えを確認した上で, 他人の意見から学んだり, 気付くことがあることを知り, お互いの考えを尊重しながら, 話合いにより折り合いをつけて物事を決めることを学ぶ。